

株式会社サンエイ

(証券コード 2659)

平成30年2月期 決算説明資料

- ・ 商 号 株式会社サンエー
- ・ 創 業 昭和25年1月5日
- ・ 会社設立 昭和45年5月28日
- ・ 資 本 金 37億円
- ・ 代 表 者 代表取締役会長 折田 譲治
代表取締役社長 上地 哲誠
- ・ 本社所在地 〒901-2733 沖縄県宜野湾市大山7丁目2番10号
- ・ 事業内容 食料品と衣料品ならびに家電・日用雑貨等の住居関連用品の小売業
- ・ 従業員数 1,494人（6,579人）
※当社から当社グループへの出向者を含む
※（ ）内は臨時従業員数（1人8時間換算）
- ・ 連結子会社 (株)ローソン沖縄、(株)サンエー浦添西海岸開発、(株)サンエーパルコ

当社の前身は、創業者故折田喜作が昭和25年1月、沖縄県宮古島市（旧平良市）に創業した個人経営の雑貨店「オリタ商店」であります。

- 昭和45年5月 沖縄県那覇市安里に株式会社サンエーを設立（資本金50千ドル）
- 昭和45年7月 沖縄県那覇市安里に1号店「那覇店」を開店
- 昭和47年5月 本土復帰に伴う通貨の切換えにより、資本金は24,400千円となる
- 昭和52年6月 食品部門を開設
- 昭和57年9月 サンエー運輸株式会社（非連結子会社）を設立
- 昭和59年11月 大山流通センターを開設、DCを稼働
- 昭和60年5月 沖縄県宜野湾市大山に本社を移転
- 昭和60年6月 生鮮加工センター（現・食品加工センター）を開設
- 昭和60年11月 沖縄県浦添市に郊外型SC「マチナトショッピングセンター」（現「マチナトシティ」）を開店
- 平成元年9月 ニチリウ（日本流通産業株式会社）グループに加盟
- 平成4年9月 食品加工センター内に食品工場を稼働
- 平成7年4月 株式会社ダイイチ（現「株式会社エディオン」）とFC契約を締結し、家電販売を開始
- 平成10年10月 「サンエーカード」（ポイントカード）を導入
- 平成12年9月 日本証券業協会に店頭登録
- 平成14年1月 株式会社ジョイフルとFC契約を締結し、レストラン「ジョイフル」1号店（FC）を開店
- 平成14年10月 「那覇メインプレイス」（売場面積32,312㎡）を開店
- 平成17年2月 東京証券取引所市場第二部に上場
- 平成17年7月 沖縄県宜野湾市にNSC1号店「大山シティ」を開店
- 平成18年2月 東京証券取引所市場第一部に上場
- 平成18年7月 ISO22000認証取得（食品加工センター）
- 平成18年10月 ドラッグストア「マツモトキヨシ」1号店（FC）を開店
- 平成21年12月 株式会社ローソンとの合弁会社「株式会社ローソン沖縄」（連結子会社）が運営を開始
- 平成24年7月 「東急ハンズ」1号店（FC）を開店
- 平成25年8月 株式会社良品計画と「無印良品」ライセンスストア基本契約を締結し、同年10月に1号店を開店
- 平成26年10月 株式会社フェニックスとサブライセンス契約を締結し、「ピザハット Express（エクスプレス）」1号店を開店
- 平成27年11月 「株式会社サンエー浦添西海岸開発」（連結子会社）を設立
- 平成28年12月 株式会社パルコとの合弁会社「株式会社サンエーパルコ」（連結子会社）を設立

店舗の状況 (平成30年2月末現在)

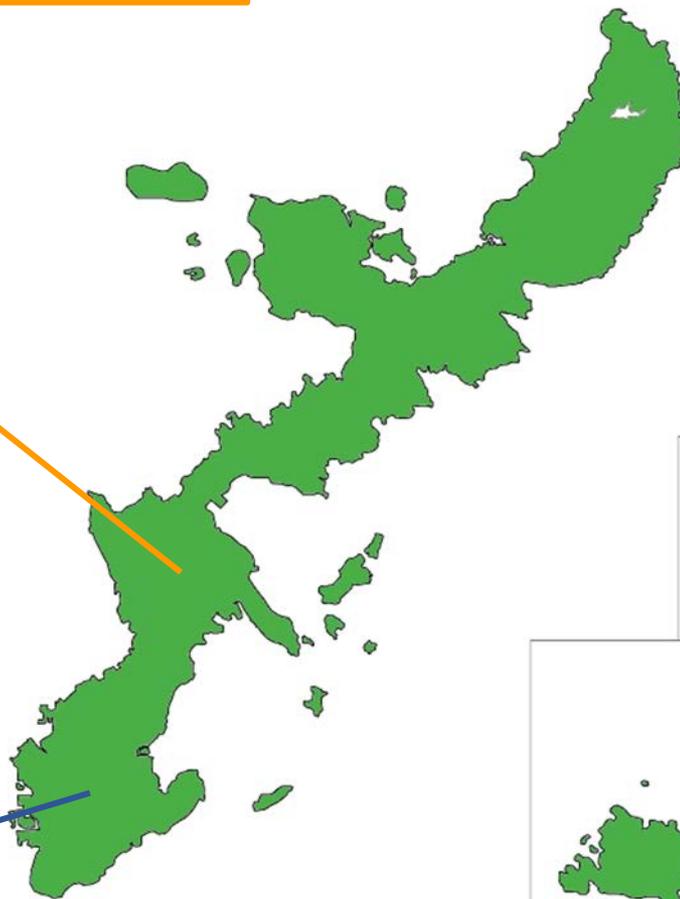
店舗数 合計 83店舗 (単体)

沖縄本島

総合店舗	:	20
衣料・住関連店舗	:	1
食品店舗	:	41
外食店舗	:	11
ドラッグストア	:	2
ホテル	:	1

沖縄本島

コンビニエンスストア (CVS)	
直営店	: 3
F C店	: 221



宮古島

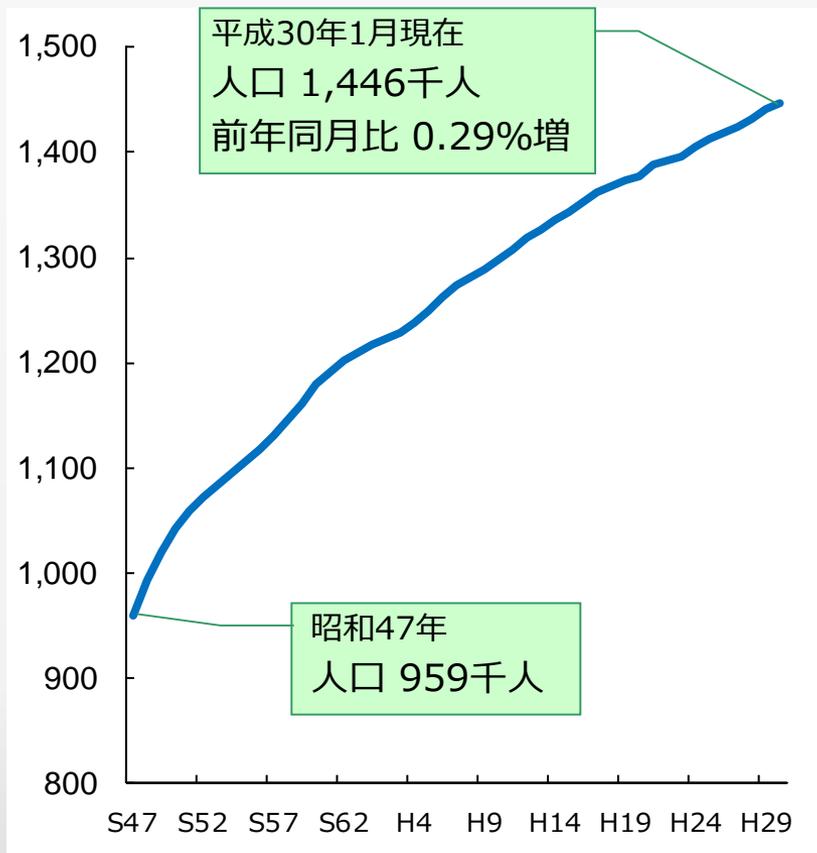
総合店舗	:	1
食品店舗	:	2
外食店舗	:	2

石垣島

総合店舗	:	1
外食店舗	:	1

人口は継続増加、2030年まで増加予想 (※国立社会保障・人口問題研究所による推計)

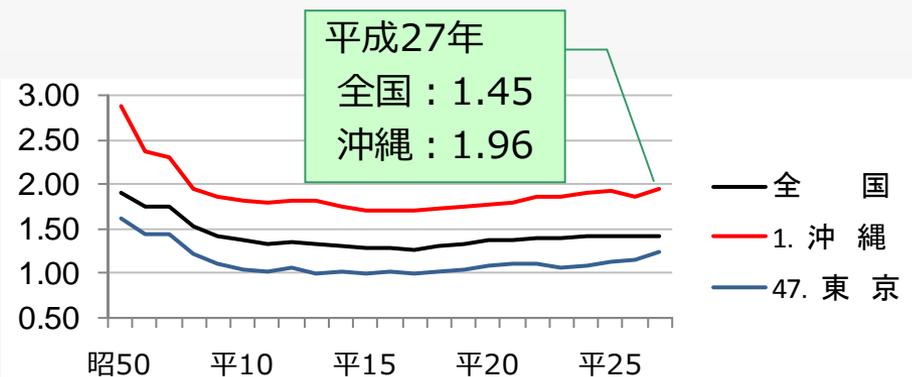
人口推移



(出所：沖縄県企画部統計課 「沖縄県推計人口」)

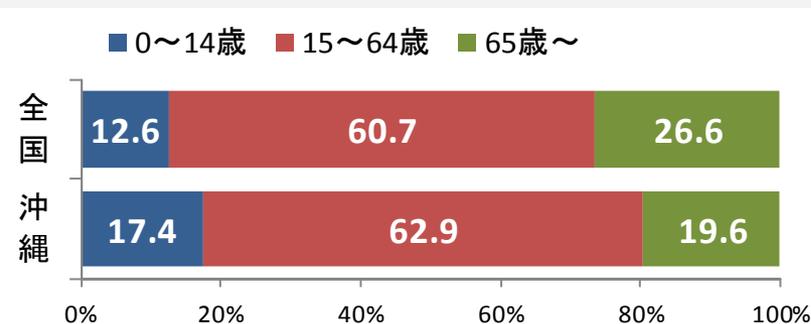
合計特殊出生率 (昭和50年～平成27年)

合計特殊出生率：一人の女性が一生に産む子供の数の平均



(出所：厚生労働省 「人口動態調査」)

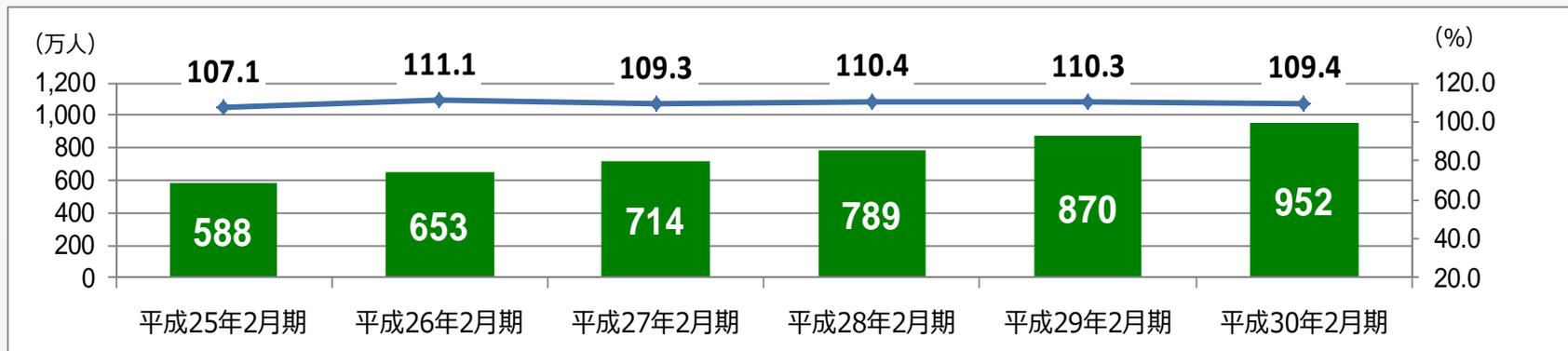
人口構成 (平成27年)



(出所：総務省「平成27年国勢調査」)

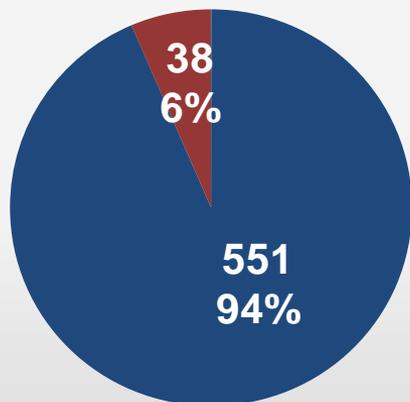
入域観光客は国内外とも引き続き過去最高を更新

入域観光客数の年別推移（平成25年2月期～平成30年2月期）

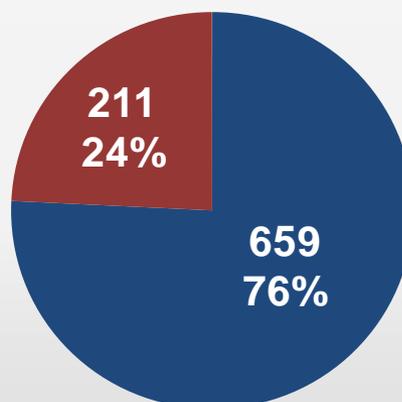


入域観光客数構成比

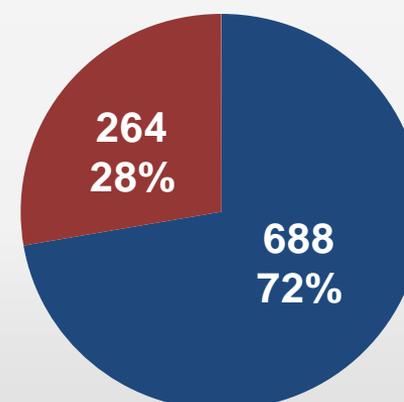
■ 国内 ■ 海外



平成25年2月期



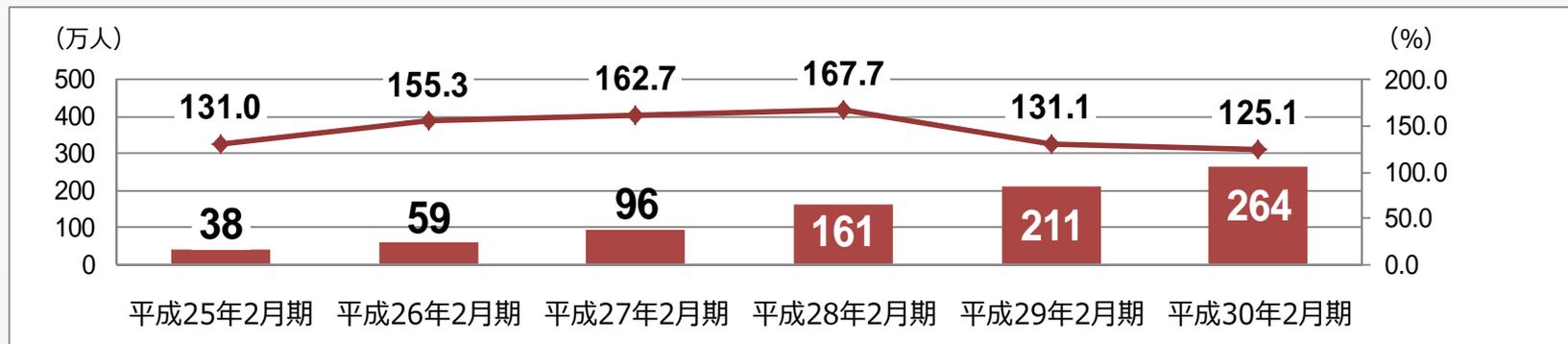
平成29年2月期



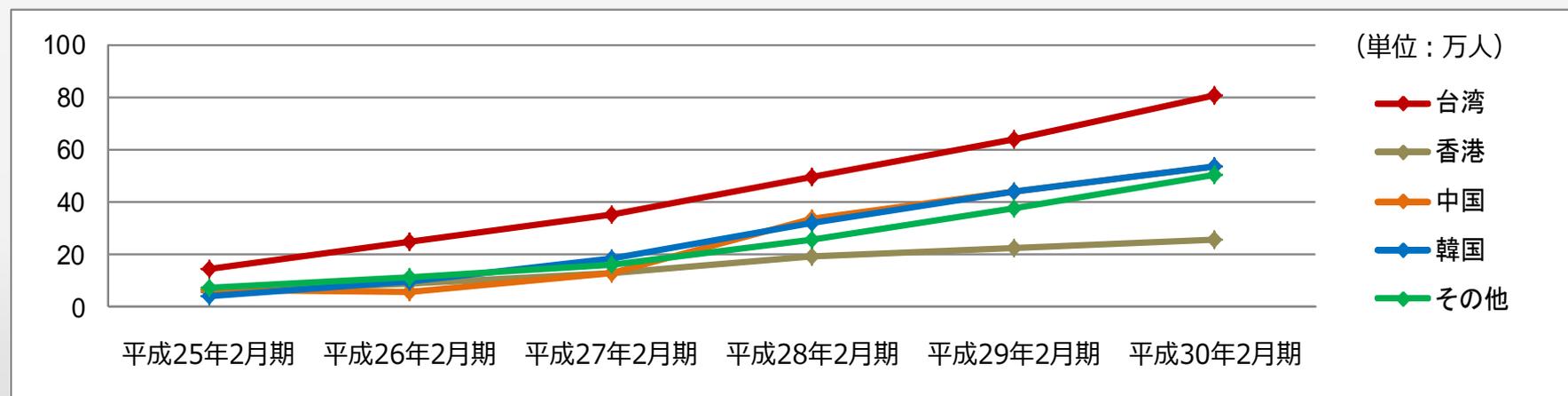
平成30年2月期

外国人観光客が引き続き大幅に増加

入域外国人観光客数の推移（平成25年2月期～平成30年2月期）

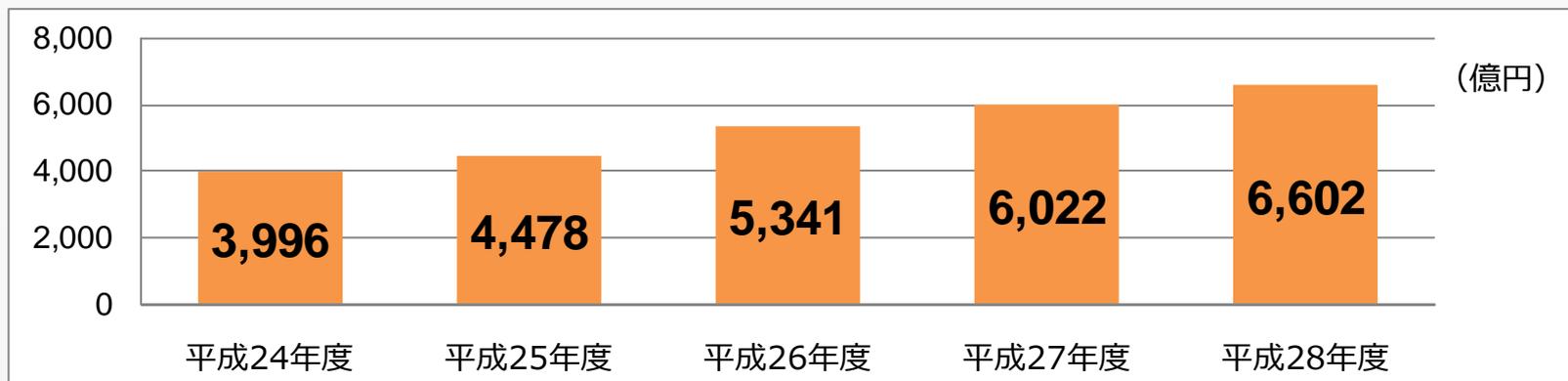


国別入域外国人観光客数の推移（平成25年2月期～平成30年2月期）



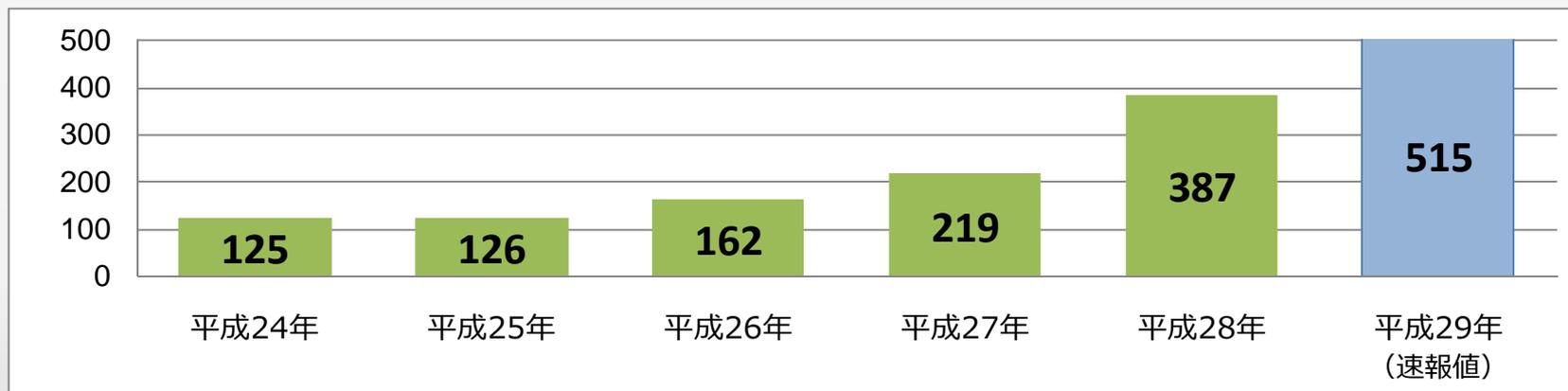
(出所：沖縄県文化観光スポーツ部)

観光収入の推移（平成24年度～平成28年度）



(出所：沖縄県文化観光スポーツ部)

沖縄県（那覇港、石垣港等）への外国クルーズ船寄港回数（平成24年～平成29年）



那覇港224回 (+31回)、石垣港132回 (+37回)、平良港130回 (+44回) (平成29年)

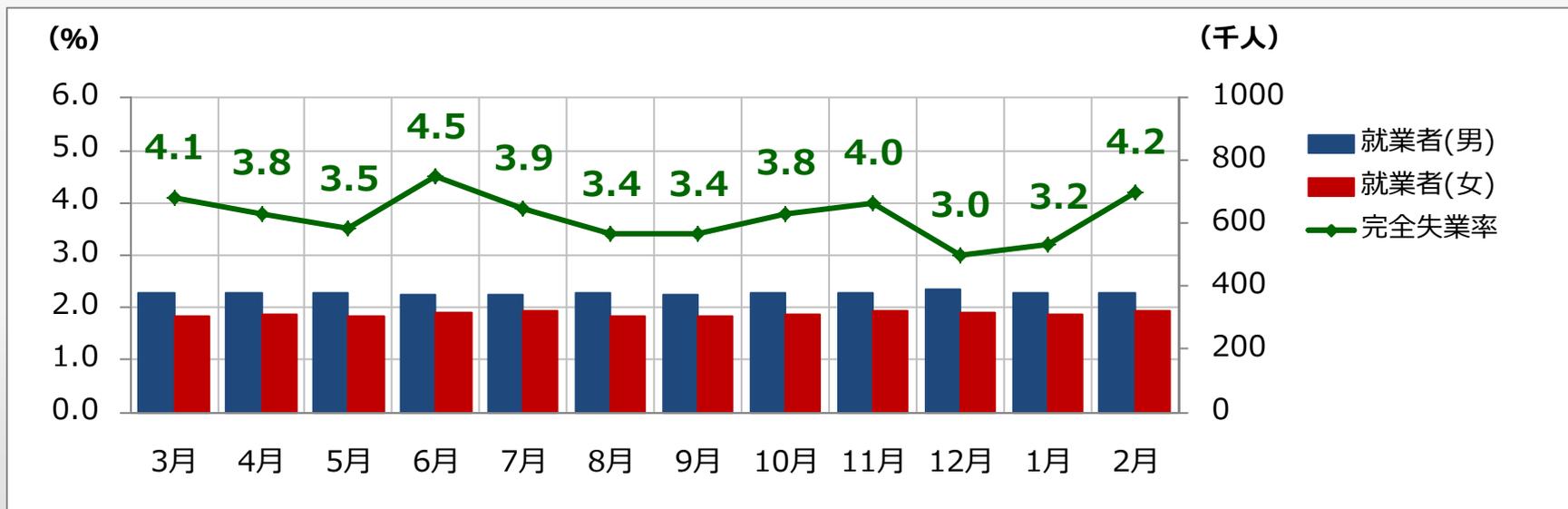
国土交通省及び沖縄総合事務局資料等により作成

雇用環境も引き続き良好

- 完全失業率 : 4.2% (前年同月 : 3.9%)
- 有効求人倍率 : 1.14倍 (前年同月 : 1.02倍)
- 就業者数 : 703千人 (前年同月 : 693千人)

※平成30年2月現在

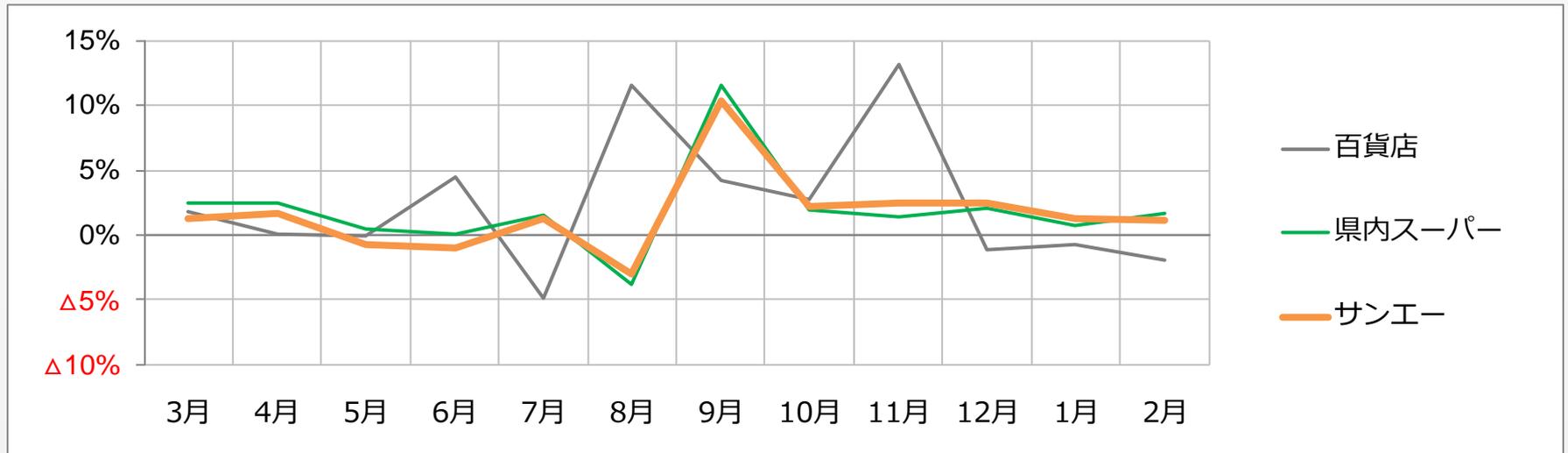
沖縄県の就業者数および完全失業率 (原数値) の推移 (平成29年3月～平成30年2月)



(出所 : 沖縄県企画部統計課「労働力調査」、沖縄労働局)

県内企業の売上高も好調に推移

沖縄県内企業の売上高増減率推移（平成29年3月～平成30年2月）



(出所：(株)りゅうぎん総合研究所 「企業景気動向」ヒアリング調査、日本銀行那覇支店 「県内金融経済概況」ヒアリング調査)

平成30年 2 月期決算



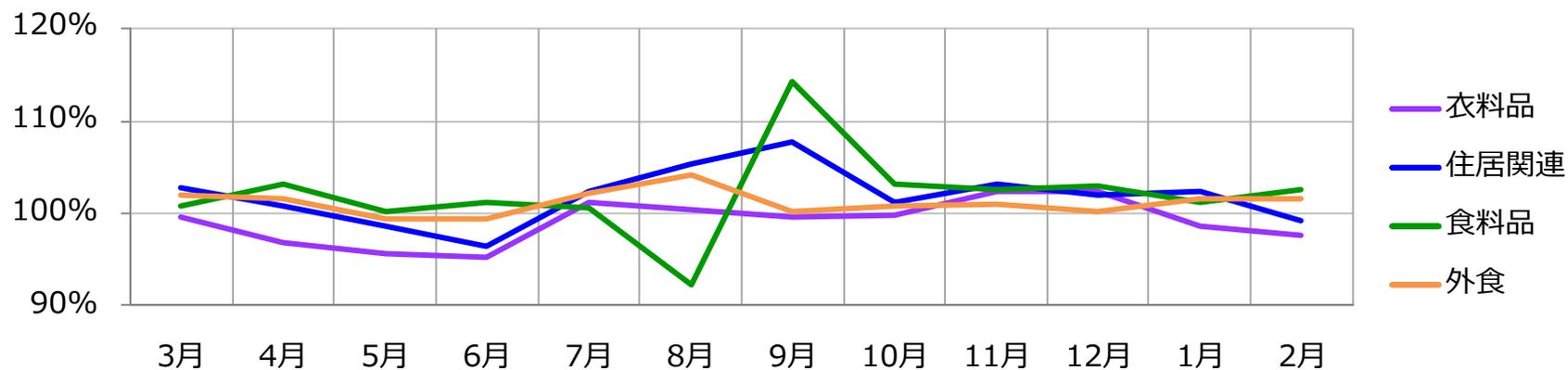
部門別売上高

(単位：百万円・%)

部門の名称		金額	構成比	総合 前年比	既存店 前年比
小売部門	衣料品	14,837	8.5	99.8	99.1
	住居関連用品	50,808	29.1	103.1	101.7
	食料品	100,170	57.4	103.5	101.9
	外食	8,285	4.8	102.6	101.2
	小計	174,101	99.8	103.0	101.5
CVS		424	0.2	94.4	87.4
売上高合計		174,526	100.0	103.0	101.5

※CVSは直営 3 店舗の売上

部門別売上高前年比の推移 (既存店)



新規出店（2店舗）

V21食品館嶺井店

所在地	南城市大里字嶺井
オープン	平成29年6月24日
業態	食品、住居関連用品
店舗面積	917㎡
駐車台数	69台
店舗形態	土地、建物共に賃借

大湾シティ

所在地	読谷村字大湾343番地
オープン	平成29年8月9日
業態	衣料品、住居関連用品、 食料品、外食、 テナント（15店舗）
店舗面積	7,248㎡
駐車台数	490台
店舗形態	土地：賃借、一部自社所有 建物：自社所有



営業利益：15,050百万円（前期比43百万円増、100.3%）

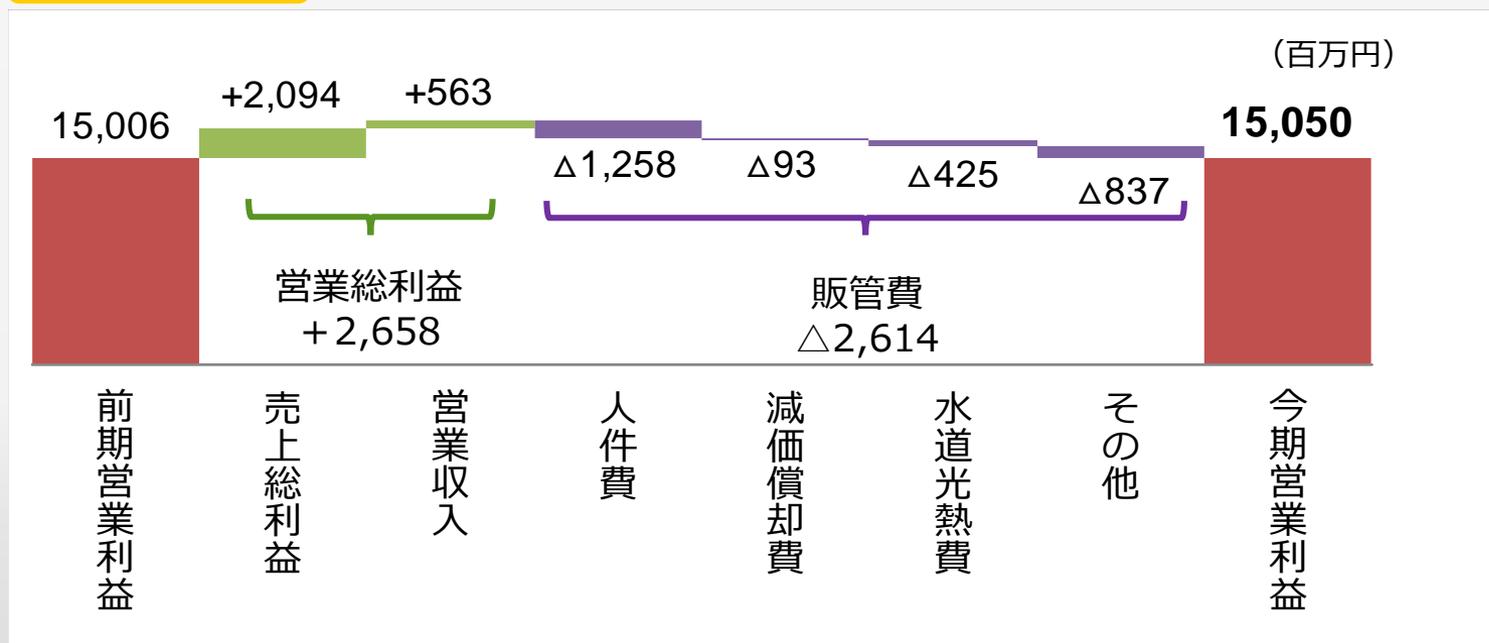
売上総利益：売上高103.0%、粗利率31.3%（前期31.1%）

人件費：今後の出店に向けた人員強化

水道光熱費：電気・ガス料金の増加

その他：出店費用等

営業利益増減



平成30年 2 月期決算



前期・予算比較（連結）

（単位：百万円、％）

	平成30年2月期						平成29年2月期	
	実績				予算		実績	
	金額	売上比	前年比	達成率	金額	売上比	金額	売上比
営業収益	185,906	-	103.1	100.3	185,432	-	180,243	-
売上高	174,526	-	103.0	100.4	173,868	-	169,427	-
売上総利益	54,708	31.3	104.0	100.8	54,280	31.2	52,613	31.1
営業収入	11,379	6.5	105.2	98.4	11,563	6.7	10,816	6.4
販管費	51,038	29.2	105.4	100.5	50,761	29.2	48,423	28.6
営業利益	15,050	8.6	100.3	99.8	15,083	8.7	15,006	8.9
経常利益	15,438	8.8	100.2	100.0	15,435	8.9	15,411	9.1
当期純利益 ※	10,382	5.9	106.1	103.9	9,994	5.7	9,785	5.8

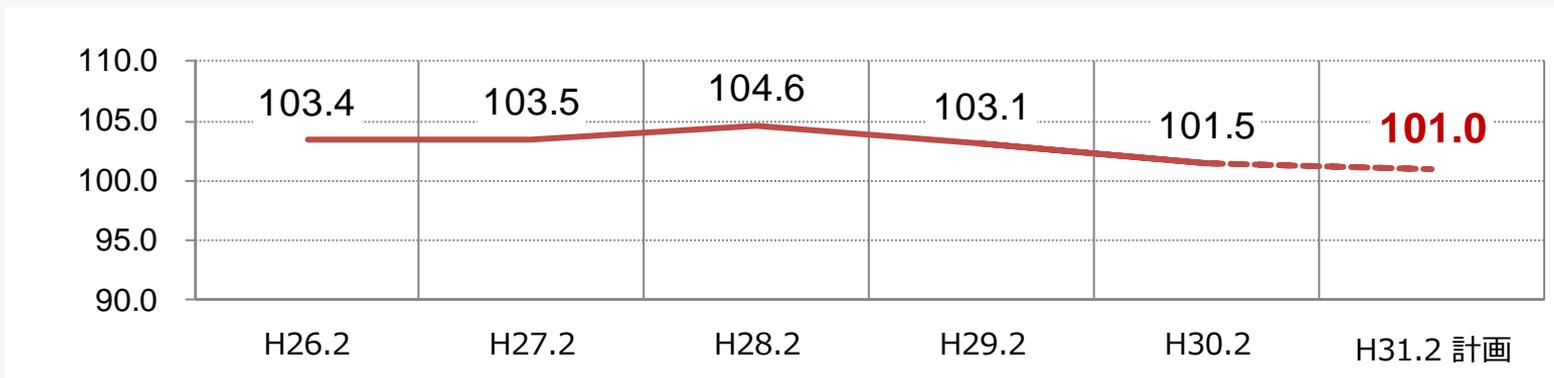
※ 親会社株主に帰属する当期純利益

連結子会社：(株)ローソン沖縄（CVS）

売上高 424百万円（直営3店舗）
 営業収入 6,665百万円
 のれん償却額 163百万円

既存店売上高前年比

	上期	下期	通期
計画	102.4%	99.6%	101.0%



- ・ 沖縄県の経済環境は継続拡大の見込み
- ・ 今後の出店計画対応（新入社員、浦添西海岸計画のパートナー社員）
 ※県内新規学卒者の就職希望ランキング6年連続1位（株）ラジカル沖縄調べ）
- ・ 水道光熱費等の増加
- ・ S Mの閉店時間変更（24時→23時:平成30年2月21日より）
- ・ 新規出店2店舗（N S C：平成30年5月オープン予定）

沖縄本島中南部へNSC2店舗出店予定

サンエー喜友名店	
所在地	宜野湾市喜友名1丁目2番20号
オープン予定	平成30年5月
業態	食料品、住居関連用品、 外食、テナント
店舗面積	1,830㎡
駐車台数	149台
店舗形態	土地：自社所有、一部賃借 建物：自社所有

サンエー板良敷店	
所在地	与那原町字板良敷621番地
オープン予定	平成30年5月
業態	食料品、住居関連用品、 外食、テナント
店舗面積	2,009㎡
駐車台数	102台
店舗形態	土地：自社所有、一部賃借 建物：自社所有

連結予想

(単位：百万円、%)

	平成31年2月期			平成30年2月期	
	金額	売上比	前年比	金額	売上比
営業収益	192,198	-	103.4	185,906	-
売上高	180,289	-	103.3	174,526	-
売上総利益	56,748	31.5	103.7	54,708	31.3
営業収入	11,909	6.6	104.7	11,379	6.5
販管費	54,276	30.1	106.3	51,038	29.2
営業利益	14,380	8.0	95.6	15,050	8.6
経常利益	14,710	8.2	95.3	15,438	8.8
当期純利益 ※	9,899	5.5	95.3	10,382	5.9

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

連結子会社：(株)ローソン沖縄 (CVS)

売上高 410百万円 (直営3店舗)

営業収入 7,111百万円

のれん償却費 163百万円

連結予想（第 2 四半期累計）

（単位：百万円、％）

	平成31年2月期2Q累計			平成30年2月期2Q累計	
	金額	売上比	前年比	金額	売上比
営業収益	97,926	-	105.2	93,084	-
売上高	91,927	-	105.2	87,386	-
売上総利益	28,875	31.4	105.7	27,324	31.3
営業収入	5,999	6.5	105.3	5,698	6.5
販管費	27,009	29.4	107.2	25,200	28.8
営業利益	7,865	8.6	100.6	7,822	9.0
経常利益	8,052	8.8	100.4	8,023	9.2
四半期純利益 ※	5,230	5.7	100.3	5,215	6.0

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益

連結子会社：(株)ローソン沖縄 (CVS)

売上高 202百万円（直営3店舗）

営業収入 3,594百万円

のれん償却費 81百万円

一致協力

浦添西海岸計画の準備が着々と進む。
サンエイの未来への布石だ。既存店が力の源だ。
サンエイの持つ人財力と総合力を最大限に活かす。
全社員が心を一つにし、力を合わせる事が大切だ。
一致協力して準備万全整える。

1. 企業理念の浸透と七大基本の実行
2. 浦添西海岸計画の準備を万全に整える
3. 人財力・仕組み力の向上
4. 商品力・店舗力の向上
5. 永続性ある企業体質づくり

新規出店計画（平成32年2月期）

浦添西海岸計画 平成31年夏オープン予定

浦添西海岸計画（新商業施設）の概要

建 物	延床面積224,122.06 m ² 、鉄骨造地上6階建
投資総額	約40,000 百万円
資金計画	自己資金及び借入金等により充当
現 況	平成29年1月に取得した用地（取得価額約4,229 百万円）に建設予定



店舗イメージパース（外観）



計画地現況

連結子会社（ローソン沖縄）



(単位：百万円、%)

	平成30年2月期	平成29年2月期	前期比
売上高	424	450	94.4
営業収入	6,665	6,058	110.0
販管費	5,100	4,526	112.7
営業利益	1,658	1,636	101.3
経常利益	1,654	1,647	100.4
当期純利益	1,066	1,083	98.4
店舗数	224店舗	210店舗	+14
出店	16店舗	20店舗	-4
閉店	2店舗	1店舗	+1

店舗数推移

	H24.2	H25.2	H26.2	H27.2	H28.2	H29.2	H30.2
店舗数	147	154	165	174	191	210	224
出店	7	8	13	11	20	20	16
閉店	1	1	2	2	3	1	2

サンエー・ローソン沖縄 協業取組

両社の強みを最大限に活かしお客様満足度の向上に努める。

商品力強化

- 地域食材を使った独自性の高い商品開発
- 原材料の共同調達・活用
- ローソンセレクトのさらなる強化

販促強化

- 共通の販促キャンペーン・イベント
- 売れ筋商品の情報交換による品揃え強化

人材力強化

- サンエーの力を最大限に活かした人材力強化
- ローソン沖縄の主体性を持った人材育成

沖縄県企業売上ランキング（平成28年度）

（単位：百万円、％）

上場	会社名	売上高	業種	前年比
○	(株)サンエー	173,739	スーパー	3.3
○	沖縄電力(株)	172,340	電気	△1.1
	医療法人沖縄徳洲会	116,796	病院	3.8
	イオン琉球(株)	80,766	スーパー	4.8
	(株)沖縄ファミリーマート	71,163	コンビニエンスストア	19.8
	金秀商事(株)	65,011	スーパー	△0.7
○	沖縄セルラー電話(株)	60,565	携帯電話サービス	0.8
	(株)サンシャイン	56,246	遊技場	△5.7
	(株)りゅうせき	52,187	石油類卸売	4.2
	日本トランスオーシャン航空(株)	40,347	航空輸送	△2.7

（出所：東京商工リサーチ沖縄支店調べ〔銀行等金融機関、損保は除く〕）

お問い合わせ先



ホームページ

<http://www.san-a.co.jp/>



IRサイト

<http://www.san-a.co.jp/ir/>

<お問い合わせ先>
株式会社サンエー 経営企画部
TEL : 098(898)2237
FAX : 098(897)2533

本資料は、平成30年2月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は一部を除き平成30年2月末現在のデータに基づいて作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。